

ドキュメンタリー映画

津波のあとの時間割

～石巻・門脇小・1年の記録～



石巻の四季とともに綴る人びとの再生への歩み

【解説】

あの日、東日本太平洋沿岸の多くの学校が津波に襲われ、石巻市立門脇小学校も壊滅的な打撃を受けた。児童300名のうち7名が犠牲になり、校舎は津波と火災で使用不能、地域（校区）もそのほとんどが荒野と化した。

4月、門脇小学校は、高台にある門脇中学校の一画に間借りして新学期を迎えた。そこには、震災と向き合うこどもたちの姿があった。

3年生の授業「よみがえれ石巻」では、自分たちが住んでいた町をどんなふうに創りかえるか？ 新たな災害に備えるにはどうすればいいか？ こどもたちの奔放なアイデアあふれる授業は3学期まで続いた。

地域では、生活とコミュニティの復興をめざして、住民と行政の意見交換会が始まり、いまでも続いている。

そして、・・・震災後の6月から門脇小学校にカメラを据えて1年、この映画は、教室と地域、こどもとおとなの再生の日々を、石巻の四季とともに織り上げた作品である。



【スタッフ】

編集：村本勝

撮影：一之瀬正史

録音：滝澤修

音楽：森拓治

語り：三國裕子

監督助手：尾崎日出夫

監督：青池憲司

【2012年/125分/H D】

宣伝美術協力：玉淵 ヒロユキ

製作：映画「宮城からの報告」製作委員会

【「津波のあとの時間割」のお問い合わせ】

* 作品DVDを販売しています 個人＝5,000円 団体・図書館＝20,000円 送料＝180円

* みなさんの地域で自主上映会を開いてください

* DVD購入と自主上映会などの詳細は下記へお問い合わせください

映画「宮城からの報告」製作委員会／事務局長：佐藤進

E-mail：dorian@mrg.biglobe.ne.jp HP：http://www.aftertsunami.net/